

表紙 , 目次

著者	国立国語研究所 コーパス開発センター
雑誌名	言語資源活用ワークショップ発表論文集
巻	6
ページ	1-1
発行年	2021
URL	http://id.nii.ac.jp/1328/00003476/

言語資源活用ワークショップ 2021

発表論文集

2021 年 9 月 13・14 日 (月・火) 『言語資源活用ワークショップ 2021』

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立国語研究所 コーパス開発センター 編

優秀発表賞

本ワークショップでは、全著者が学生である発表に対して、参加者の投票によって決める優秀発表賞を設定いたしました。発表 ID の末尾に “s” がついている 7 件が投票の対象です。参加者は発表を聞いたうえで利益相反のない発表 1 件に 9 月 13 日中に投票してください。

優秀発表賞に選ばれた発表は 9 月 14 日のクロージングで表彰いたします。

【利益相反 (Conflict Of Interest, COI) の判断基準】

下記 a-d のいずれかに該当すれば、COI ありと判断してください。

- a. 審査対象発表の著者または共著者。
- b. 2020 年 10 月以降、著者と同じ組織 (研究室や部署など) に属していた時期がある。
(大学や会社が同じでも研究室や部署が異なれば問題ありません。)
- c. 2020 年 10 月以降、著者と共著で発表したことがある。
- d. 2020 年 10 月以降、科研費等の公的研究費や企業からの委託・共同研究費に基づき著者と共同研究を行ったことがある。

Programme:言語資源活用ワークショップ 2021

2021 年 9 月 13 日 (月)

10:00-10:20	■オープニング
10:40-12:00	■ポスター発表 学生セッション
	[p1-1s]
	現代短歌における字余りとリズムの考察 俵匠見 (宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校)
	[p1-2s]
	対のある自他動詞における日本語学習者の誤用例の傾向 - 「寺村誤用例集」と「I-JAS」の比較 - 沖本与子 (一橋大学)
	[p1-3s]
	歌詞における二重表記の使用実態と変化:「J-POP」が誕生した後の 10 年間において 胡佳芮 (一橋大学)
	[p1-4s]
	壁塗り代換に共起する結果述語形容詞の予備調査 : 係り受け解析器を利用した統語構造に基づくデータ抽出の一実践 小川雅貴 (東京大学) 岸山健 (東京大学)
	[p1-5s]
	アジア／ヨーロッパ言語母語の日本語学習者による品詞使用量の差異—I-JAS の 2 つの作文タスクを用いた調査— 西島光洋 (清華大学 / 東京工業大学)
	[p1-6s]
	絵文字の統語的分類に関する調査 岡本沙紀 (東京大学) 落合哉人 (筑波大学)
	[p1-7s]
	書き言葉における日本語学習者の副詞の使用実態 - I-JAS を用いて中国・韓国語話者を中心に - 島崎英香 (専修大学)
12:00-13:00	休憩
13:00-15:20	■音声言語スペシャルセッション
	[o1-1]

	リアルタイム MRI 動画データベースプロジェクトの概要と調音音声学への応用 前川喜久雄 (国立国語研究所)
	[o1-2]	
	リアルタイム MRI 調音動画データの閲覧および解析環境の開発 浅井拓也 (早稲田大学)
	 菊池英明 (早稲田大学)
	 前川喜久雄 (国立国語研究所)
	[o1-3]	
	リアルタイム MRI 動画から抽出した声道の輪郭に基づく平均声道の基礎的検討 竹本浩典 (千葉工業大学)
	 天野沢海 (千葉工業大学)
	[o1-4]	
	口蓋 3 次元データの作成と WAVE での発話計測実験への応用 能田由紀子 (国立国語研究所)
	 北村達也 (甲南大学)
	[o1-5]	
	転置畳み込みニューラルネットワークを用いた rtMRI データからの調音-音響変換 丹治涼 (東京理科大学)
	 大村英史 (東京理科大学)
	 澤田隼 (東京理科大学)
	 桂田浩一 (東京理科大学)
15:40-17:00	■ポスター発表	
	[p2-1]	
	クックパッドの料理名におけるオノマトペと記号の基礎分析 – ABAB 型オノマトペと顔文字の使用に着目して – 岩崎拓也 (国立国語研究所)
	 福留奈美 (東京聖栄大学)
	 伊尾木将之 (クックパッド株式会社 / 慶應義塾大学)
	[p2-2]	
	『現代日本語書き言葉均衡コーパス』新聞記事情報を用いたジャンル別語彙分布 加藤祥 (目白大学)
	 森山奈々美 (なし)
	 浅原正幸 (国立国語研究所)
	[p2-3]	

子どもの発話順番取得のストラテジーに関する予備的考察 ―園児の話し合い活動の事例分析から―

.....居關友里子 (国立国語研究所)

.....小磯花絵 (国立国語研究所)

[p2-4]

医学書テキストのたとえる表現―「ような」、接尾辞「様 (ヨウ)」の特徴

.....三枝令子 (専修大学)

.....本多由美子 (一橋大学、国立国語研究所)

[p2-5]

明治初期の口語体書き言葉における一人称代名詞

.....近藤明日子 (人間文化研究機構 / 国立国語研究所)

[p2-6]

「は」と「が」の使い分けのあり方を定量的に確認する試み

.....庵功雄 (一橋大学)

[p2-7]

テキストにおける同音異義語の分布

.....山崎誠 (国立国語研究所)

[p2-8]

『日本語日常会話コーパス』で観察される日常会話音声の F0 の多様性

.....石本祐一 (国立国語研究所)

2021 年 9 月 14 日 (火)

9:30-10:15	■ Cradle 講習会
10:40-12:00	■ ポスター発表
	[p3-1]
	『現代日本語書き言葉均衡コーパス』出版書籍サンプルの NDC 別語彙分布
 加藤祥 (目白大学)
 浅原正幸 (国立国語研究所)
	[p3-2]
	『日本語日常会話コーパス』での形態素解析：誤解析箇所の分析
 渡邊友香 (国立国語研究所)
 西川賢哉 (国立国語研究所)
	[p3-3]
	日本語日常会話における非並列用法の「とか」による引用の分析
 白田泰如 (国立国語研究所)
	[p3-5]
	現代日本語における漢語「正直」の副詞用法
 東泉裕子 (明治大学他)
 高橋圭子 (東洋大学他)
	[p3-6]
	児童・生徒の作文で使用されている自称詞について
 加藤恵梨 (大手前大学)
	[p3-7]
	マルチアクティビティにおける作業の優先と会話の補填：共同調理場面・他者化粧場面を例に
 天谷晴香 (国立国語研究所)
 田中弥生 (国立国語研究所)
12:00-13:00	休憩
13:00-14:30	■ 招待講演
	[i1-1]
	非同期分散マイクロフォンを活用する音響信号処理
 小野順貴 (東京都立大学)
	[i1-2]
	日常会話の韻律への挑戦：深層学習による話者混在音声の韻律の分析
 森大毅 (宇都宮大学)
14:40-16:00	■ ポスター発表
	[p4-1]

フィッシュボウル方式のディスカッション練習における学習者のビデオアノテーション結果の分析

..... 山口昌也 (国立国語研究所)

..... 柳田直美 (一橋大学)

[p4-2]

「つまり」による換言に及ぼす文脈の影響

..... 櫻井芽衣子 (日本工業大学)

[p4-3]

日中バイリンガル児の中国語の発達に関する事例研究 ―物の受け渡しにおける「谢谢 (ありがとう)」に着目して―

..... 膝越 (東京大学 / 国立国語研究所)

..... 小磯花絵 (国立国語研究所)

[p4-4]

応答発話に用いられる「私は」と「私」

..... 金青華 (筑波大学)

[p4-6]

「みんなの意見」から物語を生成できるか ―ソーシャルリスニングによる物語生成の可能性―

..... 春木良且 (フェリス女学院大学)

..... 伊藤玲美 (上智大学)

[p4-7]

児童作文における係り受け距離と階層距離

..... 今田水穂 (筑波大学)

16:00-17:00

■クロージング

目次

現代短歌の字余りとリズムについての考察 俵匠見 (宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校：学生)	[p1-1s] 2
歌詞における二重表記の使用実態と変化：「J-POP」が誕生した後の 10 年間において 胡佳芮 (一橋大学：学生)	[p1-3s] 15
壁塗り代換に共起する結果述語形容詞の予備調査：係り受け解析器を利用した統語構造に基づくデータ抽出の一実践 小川雅貴 (東京大学：学生) 岸山健 (東京大学：学生)	[p1-4s] 27
アジア／ヨーロッパ言語母語の日本語学習者による品詞使用量の差異—I-JAS の 2 つの作文タスクを用いた調査— 西島光洋 (清華大学 / 東京工業大学：学生)	[p1-5s] 55
絵文字の統語的分類に関する調査 岡本沙紀 (東京大学：学生) 落合哉人 (筑波大学：学生)	[p1-6s] 71
書き言葉における日本語学習者の副詞の使用実態—I-JAS を用いて 中・韓学習者 を中心に— 島崎英香 (専修大学：学生)	[p1-7s] 76
リアルタイム MRI 動画データベースプロジェクトの概要と調音音声学への応用 前川喜久雄 (国立国語研究所)	[o1-1] 96
リアルタイム MRI 調音動画データの閲覧および解析環境の開発 浅井拓也 (早稲田大学：学生) 菊池英明 (早稲田大学) 前川喜久雄 (国立国語研究所)	[o1-2] 108
リアルタイム MRI 動画から抽出した声道の輪郭に基づく平均声道の基礎的検討 竹本浩典 (千葉工業大学) 天野沢海 (千葉工業大学：学生)	[o1-3] 125
口蓋 3 次元データの作成と WAVE での発話計測実験への応用 能田由紀子 (国立国語研究所)	[o1-4]

北村達也 (甲南大学)	133
転置畳み込みニューラルネットワークを用いた rtMRI データからの調音-音響変換 丹治涼 (東京理科大学：学生) 大村英史 (東京理科大学) 澤田隼 (東京理科大学) 桂田浩一 (東京理科大学)	[o1-5] 138
クックパッドの料理名におけるオノマトペと記号の基礎分析：ABAB 型のオノマトペと顔文字の使用実態 岩崎拓也 (国立国語研究所) 福留奈美 (東京聖栄大学) 伊尾木将之 (クックパッド株式会社 / 慶應義塾大学：学生)	[p2-1] 147
『現代日本語書き言葉均衡コーパス』新聞記事情報を用いたジャンル別語彙分布 加藤祥 (目白大学) 森山奈々美 (なし) 浅原正幸 (国立国語研究所)	[p2-2] 160
幼児の発話順番取得のストラテジーに関する予備的考察—園児の話し合い活動の事例分析から— [p2-3] 居關友里子 (国立国語研究所) 小磯花絵 (国立国語研究所)	 [p2-3] 171
医学書テキストのたとえる表現—「ような」、接尾辞「様 (ヨウ)」の特徴 三枝令子 (専修大学) 本多由美子 (一橋大学、国立国語研究所)	[p2-4] 178
明治初期の口語体書き言葉における一人称代名詞 近藤明日子 (人間文化研究機構 / 国立国語研究所)	[p2-5] 190
「は」と「が」の使い分けのあり方を定量的に確認する試み 庵功雄 (一橋大学)	[p2-6] 198
テキストにおける同音異義語の分布 山崎誠 (国立国語研究所)	[p2-7] 204
『日本語日常会話コーパス』で観察される日常会話音声の F0 の多様性	[p2-8]

石本祐一 (国立国語研究所)	210
『現代日本語書き言葉均衡コーパス』出版書籍サンプルの NDC 別語彙分布 加藤祥 (目白大学)	[p3-1]
浅原正幸 (国立国語研究所)	218
『日本語日常会話コーパス』での形態素解析：誤解析箇所の分析 渡邊友香 (国立国語研究所)	[p3-2]
西川賢哉 (国立国語研究所)	226
日本語日常会話における非並列用法の「とか」による引用の分析 白田泰如 (国立国語研究所)	[p3-3] 240
現代日本語における漢語「正直」の副詞用法 東泉裕子 (明治大学他)	[p3-5]
高橋圭子 (東洋大学他)	249
児童・生徒の作文で使用されている自称詞について 加藤恵梨 (大手前大学)	[p3-6] 259
マルチアクティビティにおける作業の優先と会話の補填：共同調理場面・他者化粧場面を例に 天谷晴香 (国立国語研究所)	[p3-7]
田中弥生 (国立国語研究所)	268
フィッシュボウル方式のディスカッション練習における学習者のビデオアノテーション結果の分析 [p4-1] 山口昌也 (国立国語研究所)	
柳田直美 (一橋大学)	280
「つまり」による換言に及ぼす文脈の影響 櫻井芽衣子 (日本工業大学)	[p4-2] 292
日中バイリンガル児の中国語の発達に関する事例研究 一物の受け渡しにおける「谢谢 (ありがとう)」に着目して— 滕越 (東京大学 / 国立国語研究所：学生)	[p4-3]
小磯花絵 (国立国語研究所)	299
応答発話に用いられる「私は」と「私 Φ」	[p4-4]

金青華 (筑波大学：学生)	313
「みんなの意見」から物語を生成できるか：ソーシャルリスニングによる物語生成の可能性について [p4-6]	
春木良且 (フェリス女学院大学)	
伊藤玲美 (上智大学：学生)	320
児童作文における係り受け距離と階層距離	[p4-7]
今田水穂 (筑波大学)	338
編集後記	
浅原正幸 (国立国語研究所)	348